

受賞コメント

この度は大変栄誉ある賞を賜り、光栄に存じます。当社では「企業の持続的発展のためには組織の多様性は不可欠」という認識の下、早期(2003年度)より多様な人材の活躍推進・支援を行ってまいりました。ライフイベントを迎えた女性が活躍し続けられるよう、一律の制度に加え、個々のライフステージやキャリアに応じた丁寧な支援を継続して行っています。また、就労世代のがん罹患は、女性の方が多きことを踏まえ、治療と仕事の両立を支援する制度をいち早く導入しています。多様化する社員一人一人のライフスタイルを尊重しながら、「厳しくとも働き甲斐のある会社」を引き続き目指してまいります。

企業概要

本社所在地: 東京都
業種: 卸売業、小売業
従業員数: 4,261人
(女性従業員比率: 23.3%)
女性管理職数: 209人
(女性管理職比率: 8.1%)
女性役員数: 45人中4人



女性活躍推進の具体的な取組内容

1. 背景

多様な価値観を理解、尊重、取り入れることがグローバルに企業活動を行う当社にとって必要不可欠であることから、2003年度より多様な人材の能力発揮・活躍支援に着手。制度の充実はもとより、現場の実態や個々のライフステージ・キャリアに応じた丁寧な個別支援を実施すると同時に、がんとの両立支援施策を始めとする一連の働き方改革により、社員が最大限能力を発揮できる環境を整備。

2. 取組内容

<産前から復職後の継続的な支援>

- ・産前 : 産休前ガイダンス
- ・育休中: 育児中の社員が社内SNSで情報交換
子連れでの外部マネジメント研修
キャリアビジョン支援研修
育休中の懇親会
復職前三者面談(本人・上司・人事担当者)
- ・復職後: 復職後フォローアップ研修

<個別支援>

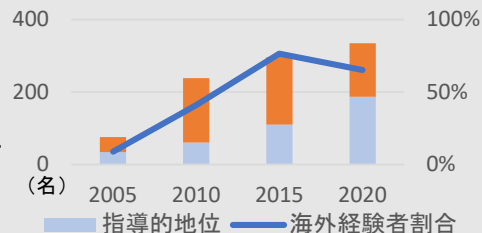
- ・女性のがん対策強化(治療と仕事の両立支援、婦人科検診費用補助)
- ・中長期的な育成に向けた個別キャリアプラン
- ・個々のライフスタイルに応じたキャリアの提示(女性の早期海外派遣、等)
- ・子女のみ帯同で海外駐在する社員へ、現地ベビーシッター代や親の帯同費用を補助

<男女ともに活躍できる働き方へ>

- ・全社的な働き方改革として朝型勤務制度を導入
- ・男性の育児休業取得を促進
- ・「ダイバーシティウィーク」を設け、多様性受容に関する理解の促進
- ・女性のキャリアと健康セミナーの実施

3. 成果

- ・女性役員比率8.9%(4名)、女性取締役比率20%(2名)
- ・女性総合職の6割が指導的地位に就き、7割の女性総合職が海外駐在を経験
- ・女性総合職の育児休業からの復職率は98%
- ・男性の育児休業取得率は57%



女性総合職数・海外駐在経験者比率



事業所内託児所”I-Kids” ダイバーシティウィークでのVR研修